

年度 2008 学期 後期	曜日・校時 月 1	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語Ⅲ Comprehensive English III		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等) 2Ta	科目分類 外国語科目(英語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 香川実成 /Eメールアドレス: jissei@kwassui.ac.jp /研究室: 非常勤講師控室 /TEL:(095)822-4107(活水女子大学代表) /オフィスアワー: 12:00-12:50			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標(500文字)</p> <p>授業のねらい: 全学教育の英語の集大成、専門研究で必要とされる ESAP(English for Specific Academic Purpose)への橋渡しとして本授業を位置づけ、理工系の英語総合教材を「読み」、身につけた語・表現を用いて「書く」作業をおこないます。</p> <p>授業方法: 各ユニットのリーディング・マテリアルの十分な予習に基づいて、設問解答を中心に授業をおこないます。主席確認を兼ねて毎回小テストもおこないます。</p> <p>授業到達目標: 日本語では馴染みがあるであろう種々の専門用語や専門的概念について、英語ではどうなのか、どう表現するのか、どう書くのか、おおよその日英語の対応を知り、応用できるようになることを目標とします。</p>			
<p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)(1300文字)</p> <p>授業内容(概要)</p> <p>各ユニットの設問解答を中心に授業を進める予定。毎回小テストを実施。</p> <p>第1回 授業計画と授業方法の説明  第2回 Unit 1: Reading Numbers(数を読む)  第3回 Unit 2: Natural Numbers(自然数)  第4回 Unit 3: Different Kinds of Numbers(いろいろな数)  第5回 Unit 4: The Pythagorean Theorem(ピタゴラスの定理)  第6回 Unit 5: The Calculus(微積分学)  第7回 Unit 6: Vectors(ベクトル)  第8回 Unit 7: Mechanics(力学)  第9回 Unit 8: Global Warming(地球温暖化)  第10回 Unit 9: Elements and Atoms(元素と原子)  第11回 Unit 10: Electricity and Magnetism(電気と磁気)  第12回 Unit 11: The Big Bang(ビッグバン)  第13回 Unit 12: The Formation of Stars(星の形成)  第14回 Unit 13: The Formation of Planets(惑星の形成)  第15回 Unit 15: Black Holes(ブラックホール)、定期試験</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	Basic English for Engineers and Scientists(金星堂、2008年) ¥1,800(税別)		
成績評価の方法・基準等	授業への積極的参加:20% 小テスト:30% 定期試験:50%		
受講要件(履修条件)	毎回英和辞典(電子辞書でよい)を持参すること		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			